

(特非) いすみライフスタイル研究所

夷隅川流域を柱にした生きものの力を借り
た地域循環共生圏づくり準備活動

～生物多様性の主流化とESD推進環境の充実にコンセプトに～

活動地域  千葉県

有機無農薬畑での食育イベントの様子

課題

夷隅川流域の環境保全とSDGsの推進のため、市民の意識変容やライフスタイルの変化を促すより身近な材料としてオーガニック・ブームを地域に定着させたい。

目標

地域内での地域循環共生圏ステークホルダーの協働活動と環境ビジネスを後押しする推進体制、「小・中学校合同部活動」などのESD実施推進体制の基礎ができる。

今後の
展望

2年目は房総半島地域に広げる予定だが、それだけでなく今年度の活動をさらに深く掘ることも検討したい。モノを回すだけでなく、ヒトや情報を回すことも考え、地域の実情にあった地域循環共生圏づくりを検討したい。

特別助成

1年目

知識の提供・普及啓発

活動内容と成果

- 活動1: ①食育イベントを6回開催 ②夷隅川リパークリターン6回開催ゴミ回収: 174kg
- 活動2: ①シリアスゲーム企画書作成 ②「小・中学校合同部活動」などのための教育関係者情報交換会1回開催
- 活動3: 地域循環共生圏連絡準備会を7回開催、ステークホルダー・リストと地域循環共生圏マンガラを作成
- 活動4: いすみオーガニックをテーマにしたニュースレターを作成、地域イベントへの出展1回とオーガニック専門店でのパネル展示常設、「エコメッセちば」へのオンライン出展。「地域循環共生圏づくりに一歩進んだば」へのオンライン出展。地域循環共生圏づくりに一歩進んだ



夷隅川リパークリターン活動の様子

夷隅川リパークリターン
活動ゴミ回収 **174kg**地域資源タネシート・
マンガラ作成 **各1枚**今年度計画の達成度 **80%**目標達成度 **50%**

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

人を集める活動(イベントや意見交換会など)が、新型コロナウイルス禍や天候不順、相手の都合などで予定よりも捗らなかった点。

■工夫した点

事前のリサーチや調整を丁寧に行うことで、できるだけ円滑・効率的に行うよう心掛けた。

〒299-4616
千葉県いすみ市岬町長者475
電話: 0470-62-6730
E-mail: isumi-style@bz03.plala.or.jp
HP: <http://www.isumi-style.com/>

